

第3回 YOKOHAMA-SXIP 産官学連携人材育成セミナー

(テーマ：リスクに立ち向かう社会の構築) を開催しました。

日時：2024年12月II日(水) : 午後1時~4時10分(対面・オンラインハイブリッド)

会場：横浜国立大学大学会館4階多目的ホール

2024年は気候変動起因の異常気象や地震などの多くの災害に見舞われました。そこで今回は各種災害に関するリスクを適切に予想・評価し、防災・減災態勢を構築して、レジリエントな社会に移行するというSX(Sustainability Transformation)課題について、各界の識者に最先端の取組を講演頂き、議論しました。

冒頭、田名部副学長より開催あいさつを頂き、続いて、4組の講師よりご講演頂きました。



会場



司会者席



講師を囲んで



田名部副学長挨拶

1. 水鳥真美三井住友海上火災保険（株）顧問、前国際連合事務総長特別代表（防災担当）兼国連防災機関長より、基調講演「グローバル・アジェンダとしての防災・減災：これまでの成果とこれからの課題」
2. 向後勝敏東京海上ディーアール（株） エキスパートリスクエンジニア及び林晃大同社シニアリスクエンジニア「より、「保険業におけるリスクエンジニアリング～自然災害リスク評価」
3. 熊崎美枝子本学環境情報研究院教授より「安全工学と自然災害」
4. 大森明本学横浜国立大学国際社会科学研究院教授 「自然資本と企業経営」



水鳥氏



向後氏/林氏



熊崎氏



大森氏

その後、講演内容についての Q&A と、梶島洋国際社会科学研究院教授の司会による各講師によるパネルディスカッションを行いました。



Q&A



パネルディスカッション

最後に中村一穂 YOKOHAMA-SXIP 企画・運営委員会委員長による閉会挨拶を行い、その後に、講師、参加者による情報交換・懇談会を行い、交流を深めて頂きました。



中村委員長挨拶



参加学生と

以上